

サステナビリティトップメッセージ



「食べる喜び」とともに歩む持続可能な未来へ

私たちニッポンハムグループは、創業以来大切にしてきた「食べる喜び」を原点に、社会とともに歩み続けてきました。いま世界では、気候変動や資源制約、人口動態の変化など、かつてない規模の変革が進んでいます。こうした社会課題は、事業継続における“リスク”であると同時に、私たちが新たな価値を生み出す“機会”でもあります。

こうした環境変化を踏まえ、私たちはVision2030に掲げる「たんばく質を、もっと自由に。」の実現に向け、テクノロジーとイノベーションを活用し、たんばく質の可能性を最大限に引き出す挑戦を続けています。同時に、バリューチェーン全体の価値最大化を通じて、社会価値の創出と収益力の持続的向上を両立させることを目指しています。

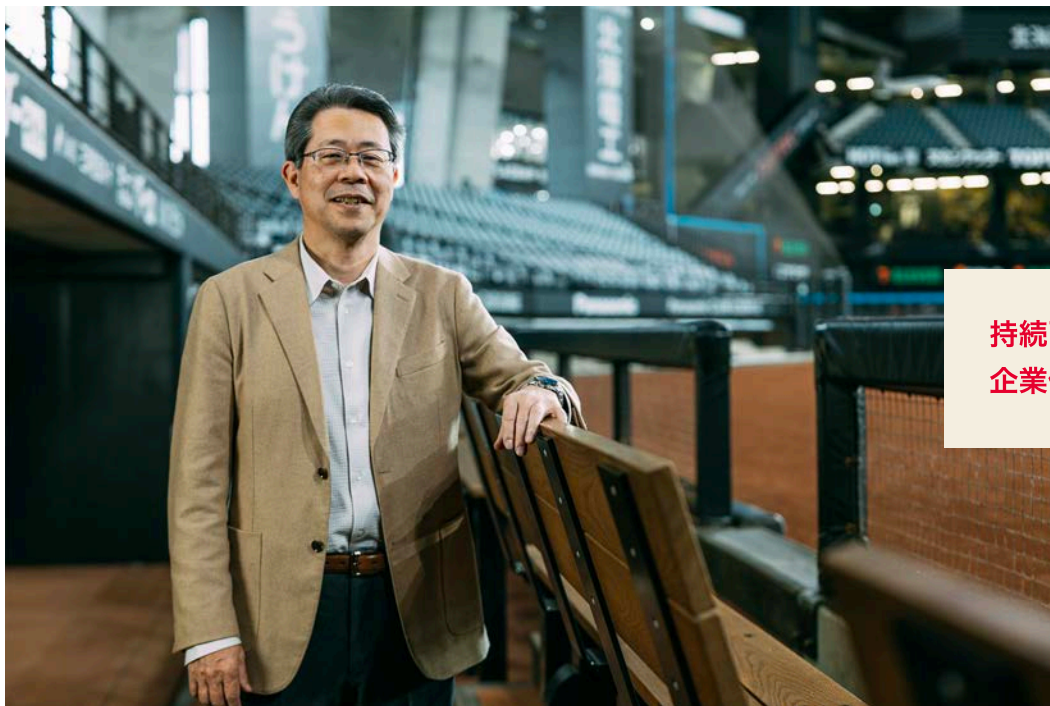
その挑戦を支える基盤となるのが、人権尊重や環境配慮、持続可能な畜産、情報セキュリティなど、事業の持続可能性を支える取り組みです。これら一つひとつの実践が、「食のインフラ」を担う企業としての責任を果たすことにつながります。

さらに、社員一人ひとりが夢をもち、挑戦し、成長の喜びを感じられる環境づくりや、多様な人財が活躍できる職場づくりも、私たちのサステナビリティを支える重要な土台です。多様な人財が互いの経験や強みを活かし合い、社内外の共創が自然と生まれる風土を育てることで、「誰にも真似できないニッポンハムグループ」の実現を目指します。

そして、これらの取り組みを社会の皆さまと誠実に共有し、透明性の高いコミュニケーションを重ねていくことも欠かせません。これからもステークホルダーの皆さまと真摯に向き合い、より良い未来をともに創り上げてまいります。

代表取締役社長
前田 文男

サステナビリティ担当役員メッセージ



持続可能な未来へ向けた
企業価値の創造

私たちを取り巻く環境は、気候変動リスクの顕在化、人口構造の変化、食の安全保障など、これまで以上に複雑さを増しています。これらの社会課題は、事業継続における“リスク”であると同時に、未来へ向けた“新たな価値創造の機会”でもあります。

長期的な視点に立ち、非財務の価値も含めた「総合的な企業価値」を確かなものにしていくことが、当社の持続的な成長につながります。

当社グループは食のパリチェーンを広く担う企業として、温室効果ガス削減、資源循環、アニマルウェルフェアなど、社会課題の解決に取り組む責任を負っています。一つひとつの取り組みを着実に積み重ね、社会価値の創出と収益力の向上を両立させる“持続可能な未来”を形づくっていきたいと考えています。

また、社会全体の課題に向き合うと同時に、私たち自身の職場環境をより良くすることも企業の重要な責務です。多様な価値観をもつ人財が互いを尊重し安心して能力を発揮できる環境、労働安全衛生の徹底、働きやすい職場づくり、そして一人ひとりの心身の健康を支える健康経営の推進を通じて、誰もがいきいきと働ける職場を実現していきます。

さらに、こうした取り組みを社会と共有し、誠実に対話を重ねていくことも欠かせません。社会や市場からの期待が高まるなか、企業としての歩みを透明性高く、わかりやすく発信していく重要性は増しています。広報とサステナビリティ双方の視点を統合し、戦略的かつ一体的な情報発信を推進することで、当社グループの取り組みを確かな信頼につなげていきます。

これからもステークホルダーの皆さまからの信頼に真摯に向き合い、未来に誇れる企業価値の創出に全力で取り組んでまいります。

取締役 専務執行役員（広報・サステナビリティ部担当）
秋山 光平